

【セミナーのご案内】

P4医療と患者デジタルツイン

桜田一洋 先生

慶応義塾大学医学部 医学研究科 拡張知能医学講座 教授
理化学研究所 情報統合本部 先端データサイエンスプロジェクト
大阪大学 ヒューマン・メタバース疾患研究拠点

日時：令和6年12月5日（木）18：30～19：30

場所：基礎研究棟1階カンファレンスルーム

【要旨】

予測を立てて（Predictive）、個人に合わせた（Personalized）形で、
予防的（Preventive）な、参加型（Participatory）の医療をP4医療という。
持続可能な医療の実現にむけて、P4医療の重要性が再認識されている。

P4医療を実現するには、「システム理論」、「AI・機械学習によるDeep
Phenotyping」、「ドメイン知識（疾患メカニズム）」を統合することが
必要である。

本講演では、AI技術を応用したP4医療に向けた我々の取り組みを紹介す
る。また、P4医療の最終ゴールとなる患者デジタルツイン開発に向けた、
課題についても論じる。

山口大学大学院医学系研究科
システムバイオインフォマティクス講座・教授
山口大学大学院医学系研究科・医学部附属病院
AIシステム医学・医療研究教育センター(AISMEC)・センター長
山口大学細胞デザイン医科学研究所
システム医学情報研究部門・部門長
浅井義之（2229）